

はさみにチャレンジ！

対象児：2歳児ひまわり組
作成日：2023.10.11
作成者：坂本七海

○ねらい ハサミやのりの使い方を知り、製作を楽しむ。

ぺたぺた！



ぐるぐる



きれた～！！



じょうずでしょ～？



○保育の振り返り

3歳を迎えた子も増え、自分の身の回りのことを自分で出来るようになってきました。製作の時間では、好きな遊びと並行しながら楽しんでいきます。保育者と1対1で製作を進めていくのですが、最近では保育者が「次○○ちゃん呼んできて～」と伝えると「先生が呼んでるよ！一緒に行こ！」と優しく声を掛ける姿や手を引いて連れて来てくれる姿が見られ、友だちとのかかわりも深まってきているように感じます。進級して初めてハサミに挑戦してみました。ピザの具に見立てて細長く切った画用紙に線を描き、その上を切るようにしていたのですが、線への意識よりも切る意識の方が強いようでした。切るのは上手いき、「できた！きれた！」と喜ぶ子もいますが、ハサミを開くのが難しかったようで、「これできん！」と気持ちを伝える子もいました。今回はねらい通り「楽しむ」まではいかなかったように感じたので、いろいろな製作や遊びの中にも取り入れていきたいと思えます。また、子どもによって手伝ってほしい部分や、自分でやってみたい部分は1人ひとり違っているので、発達に合わせて丁寧にかかわっていききたいです。（社会生活との関わり、思考力の芽生え、豊かな感性と表現）